

副専攻名 インクルーシブ社会構築[基礎]

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

インクルーシブ社会構築に資する基礎的な科目で構成され、そのための基礎的な学問的方法と知識の修得を目指す。10単位以上を選択履修する。

副専攻の学習成果

自己の専攻分野に加えて、インクルーシブ社会構築に資する基礎的な知識とその基礎的な学問的方法を修得することで、国際的な業務にかかわる際に効果的な役割を果たせるようになると期待される。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講期※1	
				前期	後期
16210 (10019 ※2)	異文化理解1	世界各地の文化(日本を含む)や国際的事象を相対的な視点から考察する能力と方法論を獲得する。	1		
16410 (10020 ※2)	異文化理解2		1		
52051	ジェンダーと社会A	グローバル化が進展する現代社会の諸課題を、ダイバーシティとジェンダーの視点から分析し、今後の望ましいあり方を考察する。	1～4		
52052	ジェンダーと社会B		1～4		
52053	比較ジェンダー論E	ジェンダー学全般の理解と国際社会及び日本の男女平等の現状を広く学ぶ。	2～4		
16479	国際関係論	国際関係論の概念や理論を学びながら、国際社会の諸問題について考察する	2～4		
16269	国際関係論E	国際関係論の概念や理論を英語で学びながら、国際社会の諸問題について考察する	2～4		
16264	国際開発論1	いくつかの経済発展モデルと実際の帰結について、経済学の観点から理解する	2～4		
16464	国際開発論2		2～4		
16069	国際公共政策論	国際法、国際機構、対途上国援助の概要を学ぶ	2～4		
52055	マイノリティとメディア文化論1E	20世紀から21世紀における欧米圏やアジア圏のクィア・LGBT映画史の発展を概観し、映画にみるセクシュアリティ、ジェンダー、人種・民族、障がい、身体と社会規範の関係を批判的に分析する視点を身につける。	2～4		
52056	マイノリティとメディア文化論2E		2～4		
52350	米英メディア文化論1E	20世紀から21世紀における欧米圏やアジア圏のクィア・LGBT映画史の発展を概観し、映画にみるセクシュアリティ、ジェンダー、人種・民族、障がい、身体と社会規範の関係を批判的に分析する視点を身につける。	2～4		
52850	米英メディア文化論2E		2～4		
52018	多文化主義論1E	国際的な移民の移動に伴い生じる人口統計学的な多様性に注目し、国内外のさまざまな課題への理解を深める。	3～4		
52518	多文化主義論2E		3～4		
16265	日本民俗文化論1E	日本文化の理解を目指すために、日本国内外における人類学の研究調査に関する知識を養う。	2～4		
16465	日本民俗文化論2E		2～4		
52210	東アジア国際交流史1	自分たちが生きている地域についての理解を深め、国際化に対応した地域へのアイデンティティを形成する。グローバル化の時代に必要な歴史意識や価値観を身につける。	2～4		
52710	東アジア国際交流史2		2～4		

副専攻名 インクルーシブ社会構築[基礎]**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

インクルーシブ社会構築に資する基礎的な科目で構成され、そのための基礎的な学問的方法と知識の修得を目指す。10単位以上を選択履修する。

副専攻の学習成果

自己の専攻分野に加えて、インクルーシブ社会構築に資する基礎的な知識とその基礎的な学問的方法を修得することで、国際的な業務にかかわる際に効果的な役割を果たせるようになると期待される。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講期※1	
				前期	後期
16221	日本語教育学基礎1	・日本語教育をグローバルな視野で概観できる。 ・日本語教育の視点から、現在、世界や日本で起こっている現象を理解する。	2～4		
16421	日本語教育学基礎2	・外国人から見た日本語についてや、日本語を外国語として教えるための基礎的な事項を理解する。	2～4		
52117	日本語教育史1	外国人への日本語教育はここ30年ほどの期間に年々盛んになったと理解している学生が多いが、実は19世紀末から第二次世界大戦終結の1945年までの50年近い期間に、日本のアジア占領政策の中で行われた台湾、朝鮮半島、南洋諸島、中国満州での日本語教育が早い時期のものである。授業では、そのような戦前の海外での日本語教育の歴史を中心に概観し、日本語教育能力検定試験にも対応できるような知識を身に付けさせる。	3～4		
52617	日本語教育史2		3～4		
52107	日本語教科書研究1	・日本語教育における「学習」について理解する。 ・日本語教科書や教材に関する基礎知識を習得する。 ・様々な視点から、日本語教科書を分析することができる。 ・日本語教科書の実際の使い方を考えることができる。	2～4		
52607	日本語教科書研究2		2～4		
52113	第二言語習得論1	・第二言語習得の基礎理論を概観し学ぶ。 ・日本語教育を第二言語習得の観点から見ることができる。 ・日本語教育の実例に触れ、問題点と解決法を考える。	3～4		
52613	第二言語習得論2		3～4		

※1 開講期は、Webシラバスでご確認ください。

※2 学域GS科目として履修する場合の科目番号